

DATA FILE



三斜晶系

名 前	ULEXITE (ウレックスサイト) / ウレックス石
化学組成	$\text{NaCaB}_5\text{O}_6(\text{OH})_6 \cdot 5\text{H}_2\text{O}$
色	白色～無色
光 沢	ガラス光沢、絹糸光沢
蛍 光	緑色～青色
条 痕	白色
劈 開	完全
断 口	凹凸状
硬 度	2.5
比 重	1.9 ~ 2

ウレックスサイト

ULEXITE

「ウレックスサイト」という名前は、1850年にこの鉱物の化学組成を決定した、ドイツの化学者ゲオルグ・ルードヴィッヒ・ウレックスにちなんでつけられた。

ホウ酸塩鉱物のなかまであるウレックスサイトは、結晶水と水酸基を含んでおり、とてもやわらかいのが特徴である。

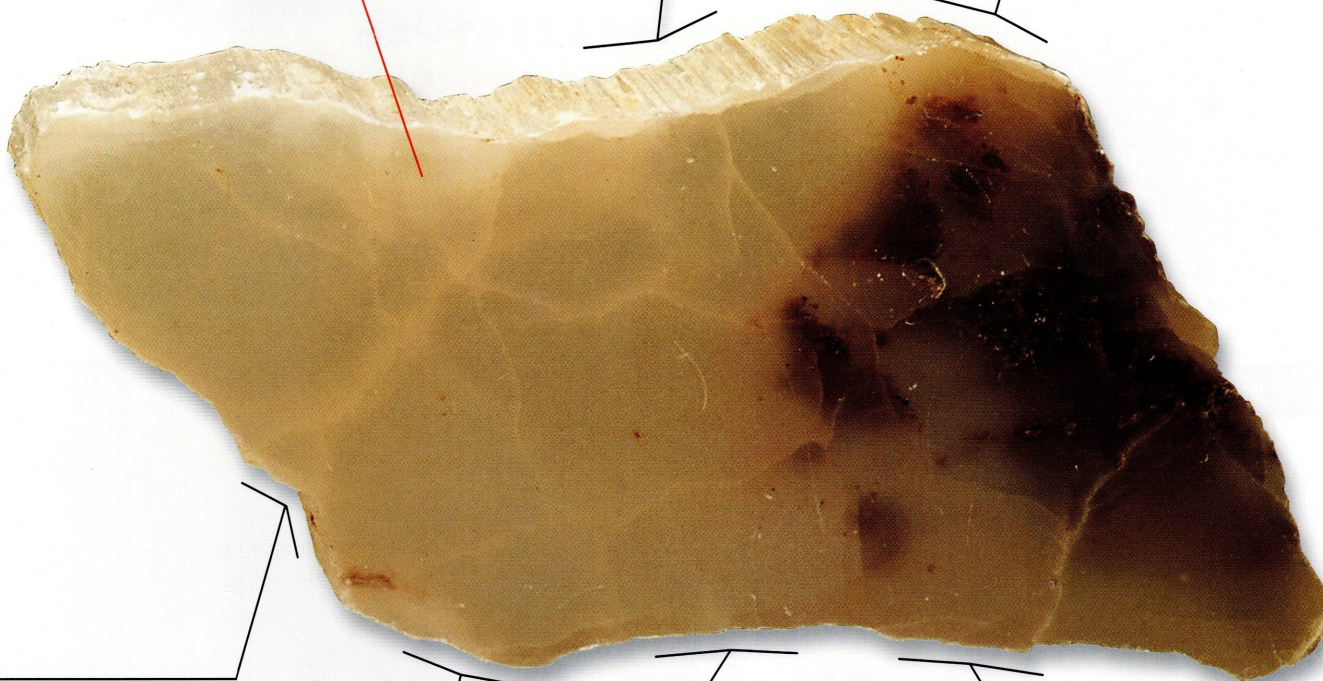
色は白く、ガラスのような光沢か絹糸のような光沢を持っている。

劈開は完全で、素焼きの陶板にこすりつけると、白色の条痕が残る。

ウレックスサイトは、塩水の蒸発により生成された。このようにできた鉱物の集まりを蒸発岩という。

蒸発岩中にコールマナイトと一緒に産出することが多い。また、乾燥地帯の地表でホウ砂とともにできることもある。

冷水には溶けないが、熱いお湯の中では簡単に溶けてしまう。また、炎にかざしただけでもすぐに溶け、黄色い炎をだす。



湿気に要注意

ウレックサイトは、とてもやわらかく、もろいため、アクセサリとして利用することはできないが、鑑賞用の宝石としてカボション・カットされることがある。しかし、空気中から水分を吸収すると結晶がこわれてしまうため、必ずシリカゲルのような乾燥剤とともに、密閉して保存しなければならない。



▶テレビ石とよばれている、針状結晶が平行に集まった結晶。

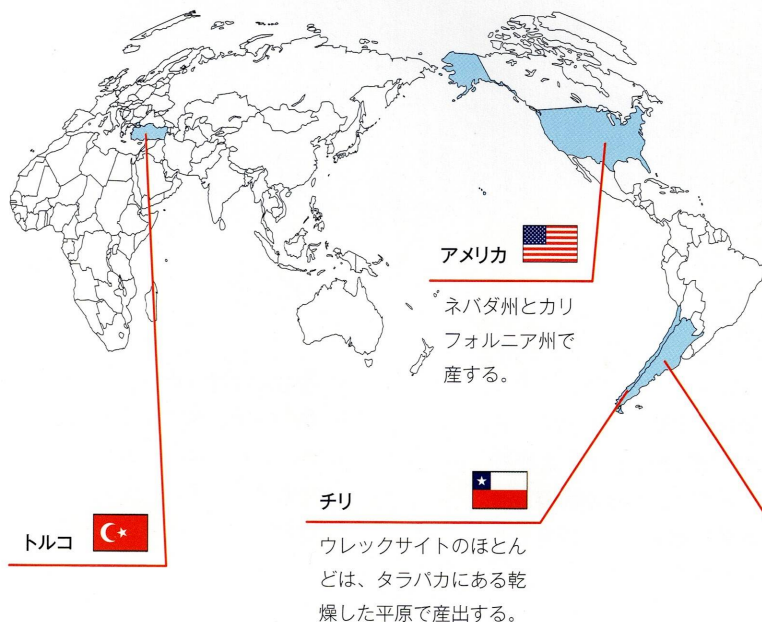


映像を伝えるテレビ石

針状結晶が平行に集まったウレックサイトは、グラスファイバーと同じような、映像を伝えることができる性質を持っている。結晶を成長方向に直角に切断して、両面を研磨し、一方を絵や文字の書いてある紙の上に置くと、もう一方の研磨面にその映像が浮上。この結晶は、テレビ石と呼ばれ、アメリカのカリフォルニア州でしか産出しない。

主な産地

▲ウレックサイトはホウ素の原料として利用される。



▲トルコで産出した球状結晶の塊。

アルゼンチン 